

豊島区都市計画マスタープラン改定のための区民意識・意向調査 結果概要

1 アンケート調査の概要

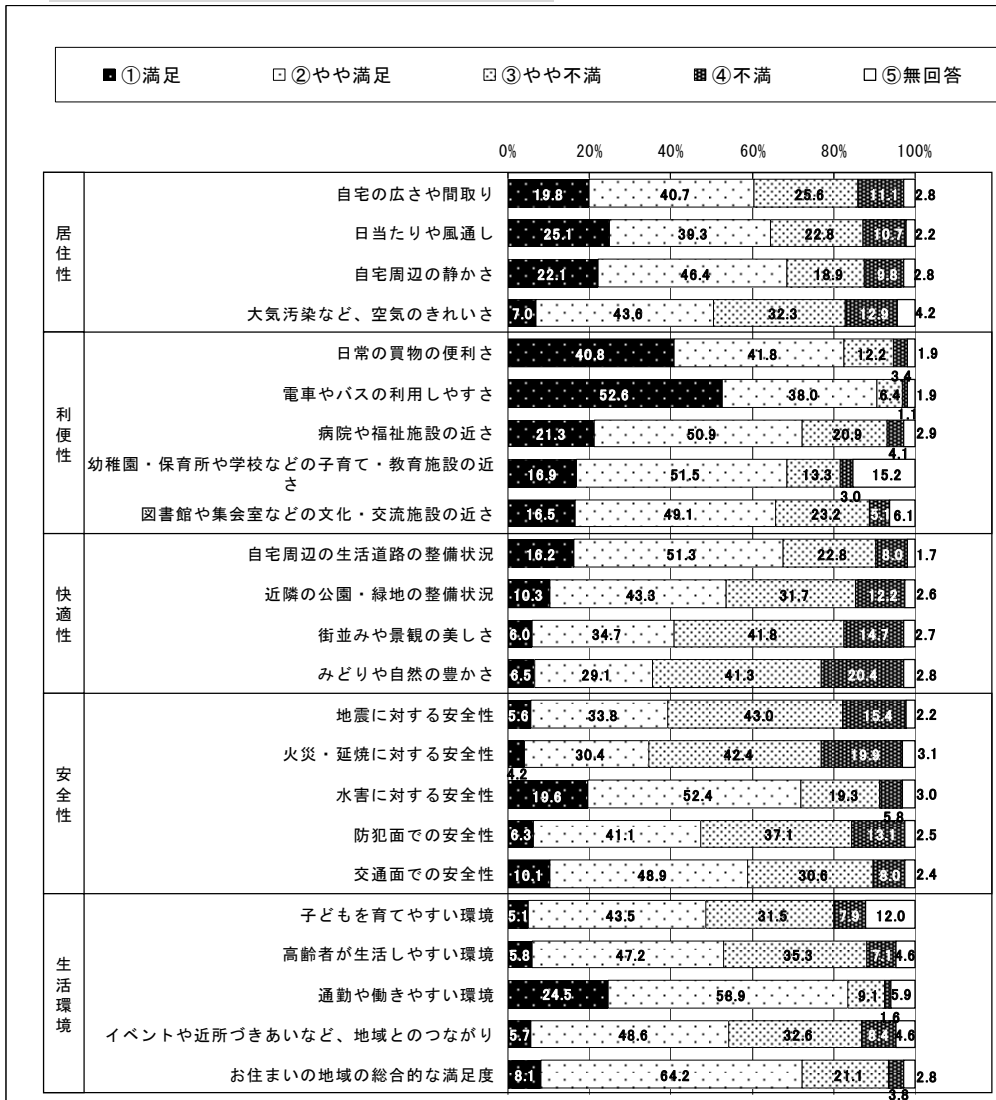
- ① 調査期間：平成 23 年 11 月 9 日から 29 日までの 3 週間
- ② 調査票の配布数：区内在住の 18 歳以上の方から無作為に抽出した 5000 人に配布
- ③ 回収率：回収サンプル数 1,744 件、回収率 34.8%

2 区民意識・意向調査の結果概要

(1) 現在のまちの状況に関する満足度

- ・全体としては、居住性、利便性に対する満足度が比較的高く、快適性、安全性に対する満足度が比較的低い。
- ・居住性では、空気のきれいさに対する満足度が比較的低い。
- ・利便性では、買い物や公共交通への満足度が特に高く、医療・福祉施設、子育て・教育、文化・交流施設への満足度も比較的高い。
- ・快適性では、街並み・景観、みどり・自然への満足度が低い。
- ・安全性では、地震・火災への満足度が低い。
- ・生活環境では、働きやすさへの満足度は高いが、子供・高齢者・地域のつながり等への満足度は低い。
- ・お住まいの地域の総合的な満足度では、約 7 割が満足、またはやや満足と回答。

問 あなたは、お住まいの地域の環境にどのくらい満足していますか。各設問項目ごとに、「現在の満足度」の中で該当する番号に○印をつけてください。

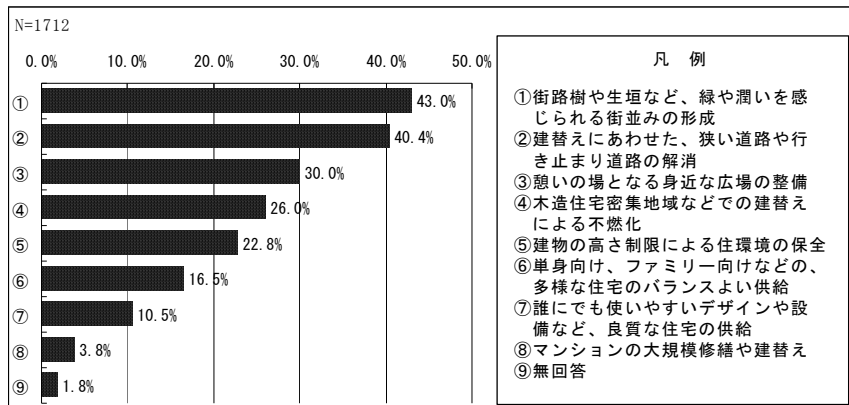


## (2) 今後のまちづくりの方向性に関する意向

### ①住宅・住環境

- ・ 緑や潤いを感じられる街並みの形成や狭い道路や行き止まり道路の解消等に対する回答が高い。
- ・ 住宅地環境の改善に対する要望が高い。

問 快適な住宅・住環境づくりのために重点的に行うべきことは何だと思えますか。次の中から2つお選びください。(複数回答)



## ②交通

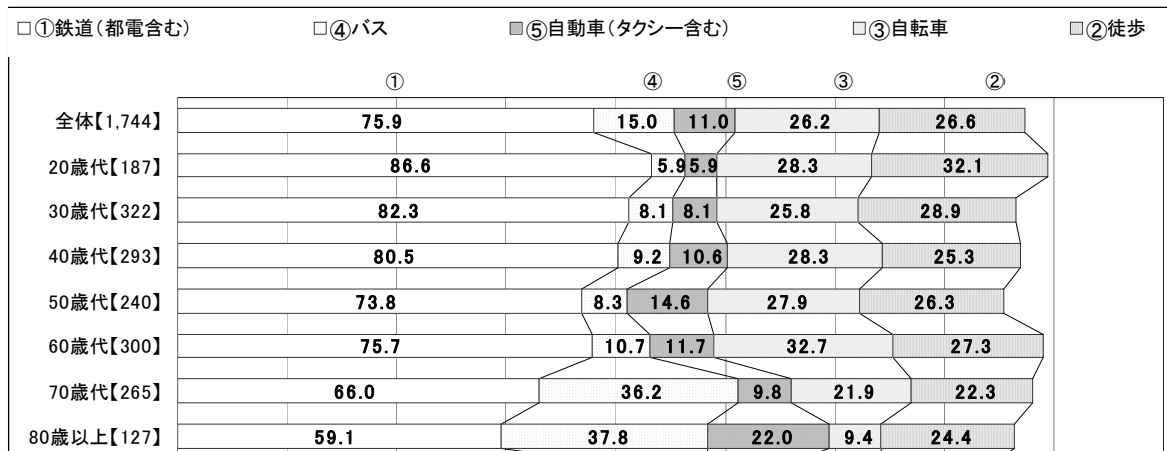
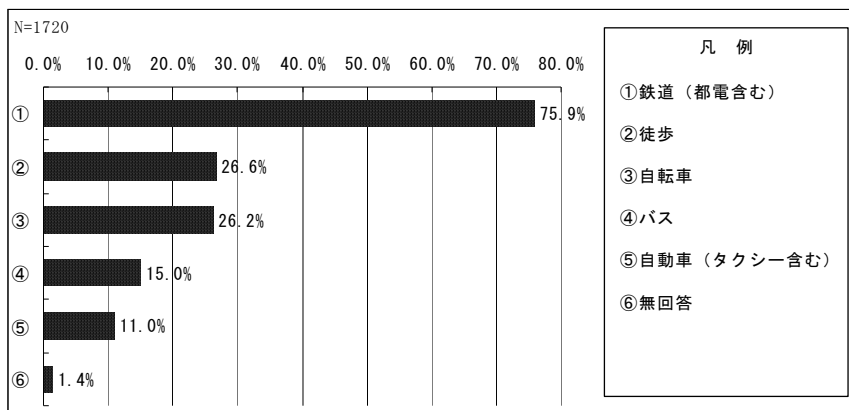
(日常的な交通手段)

- 日常的によく利用する交通手段は鉄道(都電含む)が約76%を占めており、バスや自動車の利用率は低い。年代別にみると、70歳以上はバス・自動車の利用率が高い。

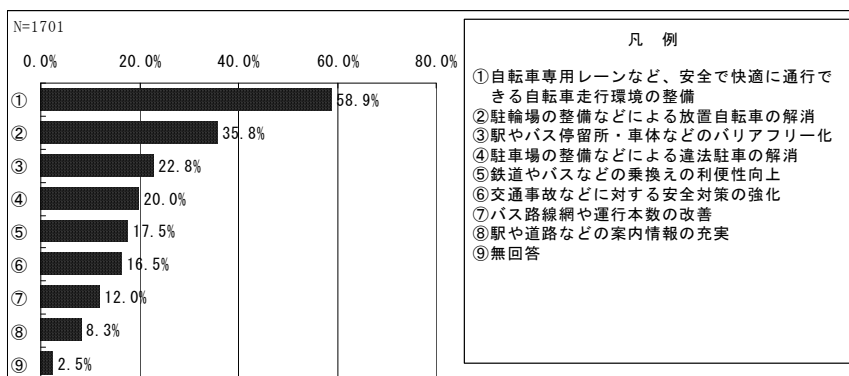
(快適な交通環境備)

- 快適な交通環境のために必要な整備については、自転車専用レーンや駐輪場の整備等の自転車対策への要望が高い。

問 日常的によく利用する交通手段を教えてください。(複数回答)



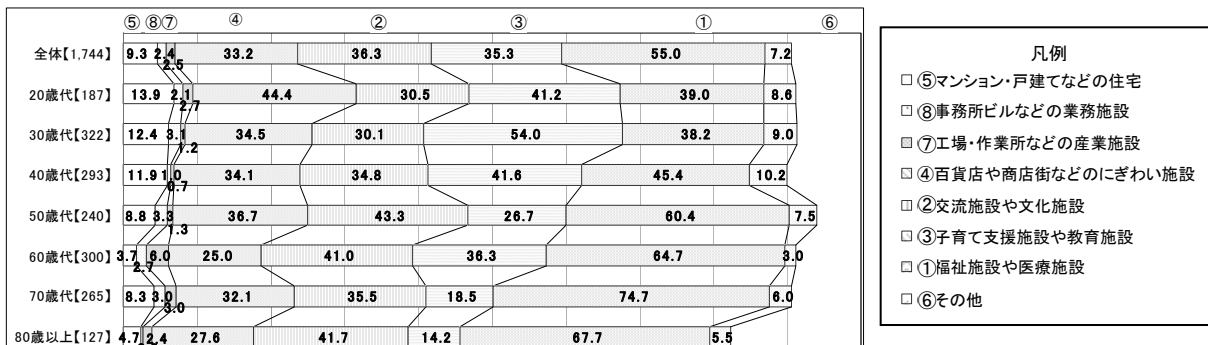
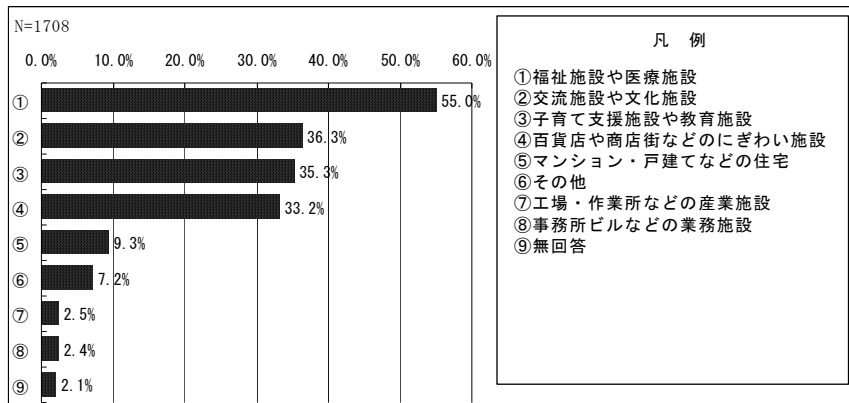
問 快適な交通環境のために重点的に行うべきことは何だと思えますか。次の中から2つお選びください。(複数回答)



### ③少子高齢化

- ・特に福祉施設・医療施設が高く、次いで交流・文化施設や子育て支援・教育、にぎわい施設など、生活支援施設が必要だと思割合が高い。
- ・子育て支援施設・教育施設の整備要望は30代が最も高く、福祉施設・医療施設については年代の上昇に対応して、必要だと思割合も高くなる。

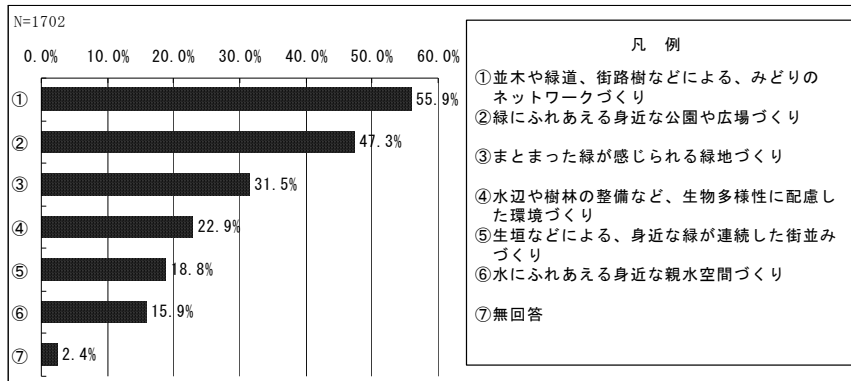
問 豊島区のまちづくりのために、特に必要と思われる施設は何だと思えますか。次の中から2つまでお選びください。(複数回答)



#### ④緑化

・街路樹等によるみどりのネットワークや身近な公園・広場づくり等への要望が高い。

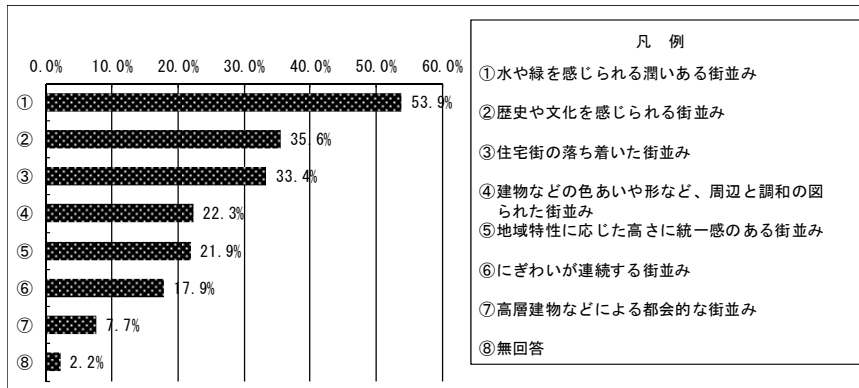
問 水や緑などの潤いあるまちづくりに向けて、重点的に行うべきことは何だと思えますか。次の中から2つお選びください。(複数回答)



## ⑤ 景観形成

- ・特に水や緑を感じられる潤いある街並みへの要望が高く、次いで歴史や文化を感じられる街並みや住宅地の落ち着いた街並みに対する要望が高い。
- ・雑司ヶ谷地区では歴史・文化を感じられる街並みへの回答率が高く、目白地区や南長崎地区では住宅街の落ち着いた街並みへの回答率が高い。

問 豊島区にふさわしいのはどのような街並みだと思いますか。次の中から2つお選びください。(複数回答)



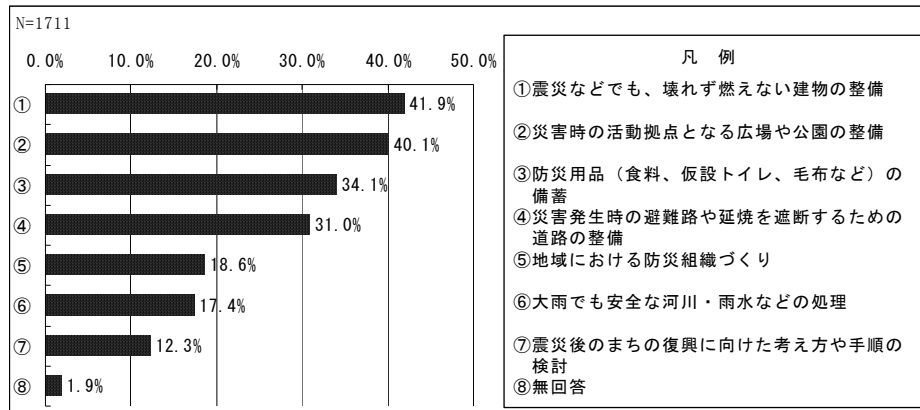
	①	②	③	④⑤	⑥	⑦
駒込地区【132】	40.2	47.0	40.9	10.6	25.0	25.8
巢鴨・西巢鴨地区【184】	41.8	54.3	24.5	21.7	8.2	22.3
大塚地区【216】	30.6	56.0	30.1	20.8	8.3	25.5
池袋北地区【200】	29.0	57.5	33.0	22.0	9.0	19.5
池袋東地区【143】	32.9	61.5	20.3	18.9	13.3	19.6
池袋西地区【198】	35.9	54.0	28.3	23.7	9.1	19.2
雑司が谷地区【88】	75.0	45.5	29.5	6.8	14.8	19.3
高田地区【73】	35.6	58.9	28.8	19.2	6.8	13.7
目白地区【138】	31.9	48.6	49.3	9.4	26.1	23.2
高松・要町・千川地区【105】	31.4	57.1	40.0	16.2	5.7	29.5
長崎・千早地区【167】	30.5	54.5	39.5	15.0	6	20.4
南長崎地区【88】	27.3	45.5	46.6	21.6	10.2	23.9

- 凡例
- ① 歴史や文化を感じられる街並み
  - ② 水や緑を感じられる潤いある街並み
  - ③ 住宅街の落ち着いた街並み
  - ④ にぎわいが連続する街並み
  - ⑤ 高層建物などによる都会的な街並み
  - ⑥ 建物などの色あいや形など、周辺と調和の図られた街並み
  - ⑦ 地域特性に応じた高さに統一感のある街並み

## ⑥防災

・建物の耐震化や防災道路・防災広場の整備、防災用品の備蓄等への要望が高い。

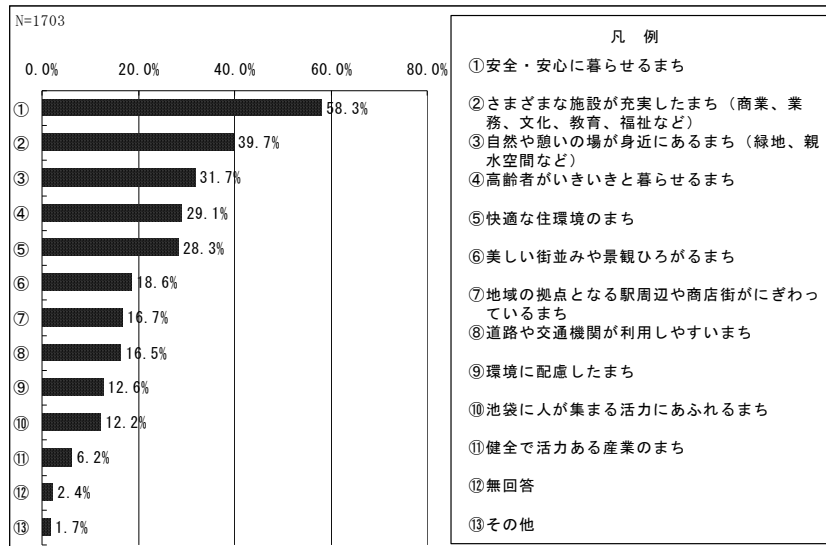
問 防災性の高いまちづくりに向けて、重点的に行うべきことは何だと思えますか。次の中から2つお選びください。(複数回答)



## ⑦今後のまちづくりの方向性

- ・安全・安心に暮らせるまちを望む回答が高く、複合機能の充実、身近な自然や潤いの場、快適な住環境に対する回答が続く。
- ・また、高齢者が生き生きと暮らせるまちを望む回答も高い。

問 今後、豊島区がどのようなまちに発展するのが望ましいと思いますか。次の中から3つまでお選びください。(複数回答)

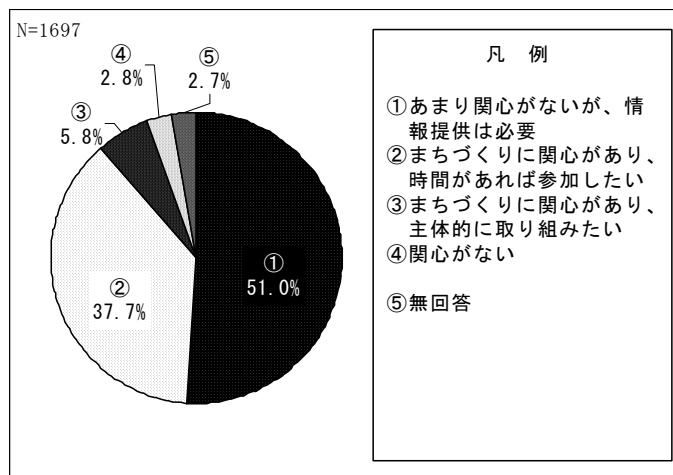




## ⑧住民参加意識

- ・まちづくりに参加したいとの回答が43.5%を占める。また、51.0%が情報提供が必要と回答している。
- ・住民参加に向けて、まちづくりに関する情報の提供、次いで住民による話し合いの機会や場所の提供、助言を行う行政窓口の設置やまちづくり専門家の派遣等への要望が高い。

問 お住まいの地域のまちづくりに関心がありますか。もっとも近いものと思われるものを次の中から1つお選びください。



問 近年、住民のまちづくりに対する意識が高まりつつありますが、まちづくりを住民参加により進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか、次の中から2つまでお選びください。(複数回答)

